

設計者と囲む、(仮称)小松公園アイデアテーブル

2021/3/14 第4回目

# 「担い手と囲む、公園アイデアテーブル」

午前の部

10:00~12:00



午後の部

14:00~16:00



## 〔ワークショップの流れ〕

これまでの振り返り



設計チームからの説明



グループワーク



発表

市民会館跡地に「(仮称)小松公園」をつくる設計に活かすための「(仮称)小松公園アイデアテーブル」の4回目を開催しました。今回は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から午前/午後の2部制とし、多くの方に参加いただけるようにしました。

昨年9月から10月まで3回開催したワークショップでいただいたアイデアを反映した模型などを見ながら、複数のグループをつくり、いいところも悪いところもご意見をいただくという機会になりました。

くわしい内容は内面に .....▶



当日は、会場に公園の模型を用意し、参加者のみなさんにご覧いただきました。



# グループワークスタート

設計チームが説明した内容について、午前の部では6つ、午後の部では5つのグループに分かれ、グループワークをおこないました。「いいね!」という思いや「どうなん?」という疑問を、それぞれ色分けしたポストイットに書き込んでいただき、設計者と意見交換をおこないました。



# これまでの振り返り

まずは、「設計者と囲む、(仮称)小松公園アイデアテーブル」と題した1回目から3回目のワークショップの振り返りをおこないました。あらためて、1回目「ここで何する?何したい?」、2回目「自分なら何ができる?」、3回目「(現地で)実際にやってみよう!」から、今回の「担い手と囲む、公園アイデアテーブル」へのつながりを説明し、これから公園が完成した後にもつながる可能性があることをお伝えしました。



# 設計チームからの説明



次に、これまでのワークショップでいただいた多くのアイデアを取り入れた結果として、現時点での(仮称)小松公園の設計がどのようになっているかについて、設計チームのランドスケープ担当、建築担当からそれぞれ説明させていただきました。



最後に、各グループでの意見の内容を全体に共有するための発表をおこないました。今回も、各グループの代表者には、巧みな説明をしていただき、「森がいいね!」や「建築物のデザインがいい!」、「トイレの数はこれで足りるの?」など、本当に多くのご意見をいただくことができ、いただいた1つひとつのご意見に



対して、設計チームから回答させていただきました。代表者のひとりからいただいた『「どうなん?」はネガティブな意見というよりも、これからよりよいものにするための前向きな意見としてとらえてください。』というお言葉は、これから一緒に公園をつくりあげていくなかでとても重要な視点であると感じました。

いただいた意見はこちら! .....▶

# さまざまなご意見をいただきました!

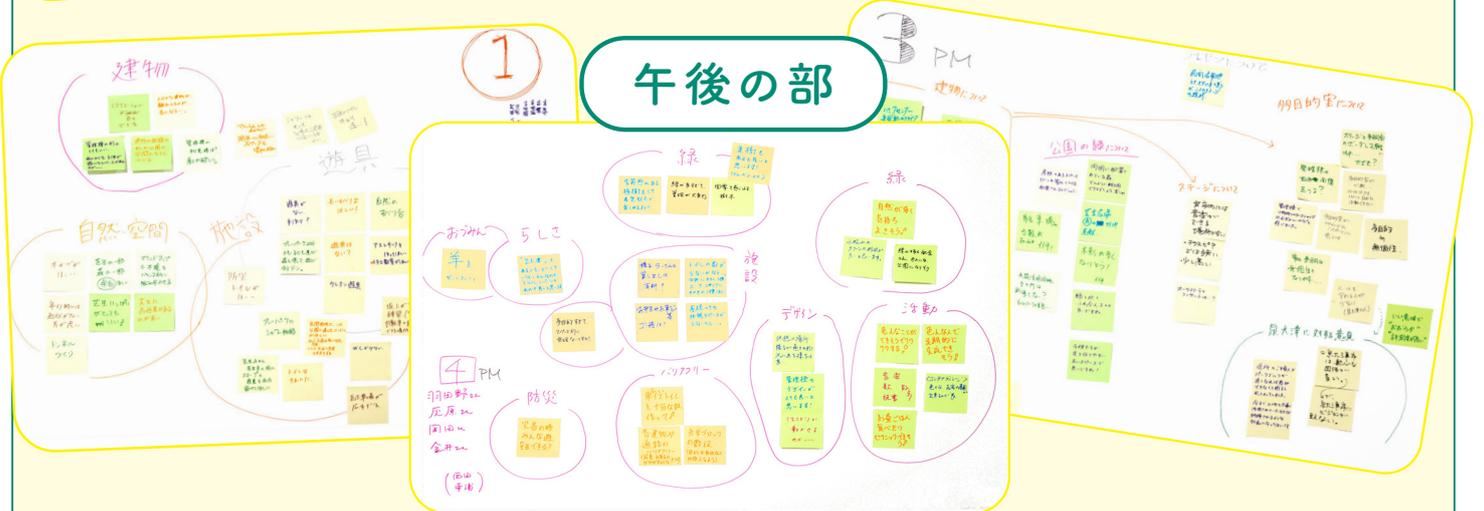
緑色のポストイットは「いいね!」

黄色のポストイットは「どうなん?」

## 午前の部



## 午後の部



「いいね!」  
で出た主な内容

- 森がいい!
  - 想像していたよりも色々なことができそうで嬉しい。
  - 芝生が多くていい!
  - 子どもたちが走り回りやすい広いスペースでいいですね!
  - 管理棟の屋根のデザインがいい!
- など

「どうなん?」  
で出た主な内容

- トイレの数はこれで足りるの?
  - 駐車場が広すぎる。自転車はどんな感じに停められるの?
  - 災害のときみんなで避難できる?
  - 何時まで音出ししていい?
  - 公園ができるまでの市民の参加できる仕組みが大事。
- など

この紙面には収まりきれないくらいたくさんのご意見をいただきました。全体を通して、厳しくも温かい目でワークショップにご参加いただいたみなさん、ご協力をどうもありがとうございました! 引き続きよろしくお願いします。